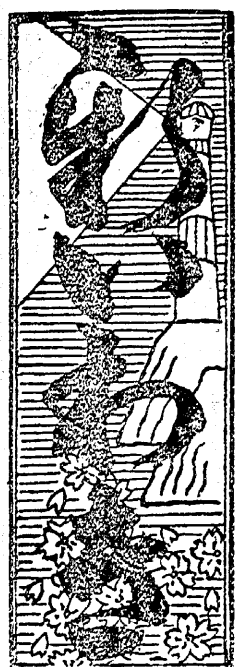


刊夕 日六十二月二十



小名濱港の水揚げ高 既に二百萬圓突破

廿四日迄に二百一萬八千圓 年末總計二百廿萬圓か

小名濱港本年の水揚げ高は、一萬圓を所記三百萬圓に達せしめたいと期するが、現時の状況は、昨年度に比し、約三分の一に減少した。これは、漁獲量の減少と、水揚げの遅延によるものである。本年の水揚げ高は、一月末まで二百一萬八千圓に達した。これは、前年同期に比し、約三分の一に減少した。これは、漁獲量の減少と、水揚げの遅延によるものである。本年の水揚げ高は、一月末まで二百一萬八千圓に達した。これは、前年同期に比し、約三分の一に減少した。これは、漁獲量の減少と、水揚げの遅延によるものである。

戸割軽減迄には 手が届かぬ平市

特別補給金を受けても

地方財政特別補給金は主として、農山漁村に於ける過重な増税を緩和するためである。平市は、この特別補給金を受けても、戸割軽減迄には手が届かぬ。これは、市の財政状況が、前年同期に比し、悪化しているためである。市の財政状況は、前年同期に比し、悪化しているためである。市の財政状況は、前年同期に比し、悪化しているためである。

日午後三時からマルトモホーに於て舉行する
▲平市長青沼隆太郎 平第一校長篠山藤 平市小田吉次(以上)

平地方の煙草飢饉 依然愛煙家に悲鳴

明年からは相當の増給か

平地方の煙草の飢饉は配給の不足を招き、愛煙家の悲鳴が絶えぬ。これは、全国的な煙草不足によるものである。明年からは、相當の増給が予想される。これは、政府の政策によるものである。明年からは、相當の増給が予想される。これは、政府の政策によるものである。

鯛の豊漁と製油業 石炭の不足が悩み

明春三月迄に十萬噸は容易

石炭の不足が、製油業に悩みの種となっている。これは、全国的な石炭不足によるものである。明春三月迄に、十萬噸の石炭を確保することは、容易であると見られる。これは、政府の政策によるものである。明春三月迄に、十萬噸の石炭を確保することは、容易であると見られる。これは、政府の政策によるものである。

支那語
横になることはタン、起きることは起る、ライ、とまるは止まる、で、チ、アン、チ、休息、は、歇、で、シ、車、に、乗る、は、坐、で、ソ、オ、チ、車、を、降り、は、下、で、シ、ア、チ、エ、と呼ぶのである。

磐女生的の献金

縣立磐城高女の寄宿生一同は、小使費を節約して、金一圓四十四銭の國防献金を、今二十六日市役所に寄託す。

平市南裏に新築せる 郡專出張所の移廳式

工事功勞者十名に感謝状

郡專出張所の移廳式は、今二十六日午後一時から舉行、來賓を合せ、五百餘名の参加で、新築所長の式辭終つて、高橋局長から左記工事功勞者十名に感謝状を贈り、青沼平市長は、來賓の祝辭あり、式を閉つると同時に、市公會堂に開催された。同日、平出所管下煙草立毛共進會賞品授與式は、別項の如く、今廿六日午後一時から市公會堂に於て舉行された。同所管内耕作者は、石城郡南十一ヶ町村で八二一人、七十五町七反八畝廿四歩、同郡北一市一ヶ町村で四一九九人、卅六町七反七畝廿四歩、双葉郡南四ヶ町村で二四七人、廿七町一八畝七歩計一四七七人、卅九町七反四畝廿九歩に達し、式は主催の縣聯合長宗像利吉氏の式辭の後、賞品授與(局長副賞)青沼平市長その他の祝辭あつたが、受賞者は次の如くである。

煙草立毛の受賞者 今日公會堂で賞品授與式

阿部與八(久)の遺孀藤原重

▲一等片寄爲義(神谷川崎藤石工術(平) 木村武彦(上小川)高木喜平(大野)久田藤之助(草野) 田中勘工門(江名)高崎嘉雄(大浦)鈴木庄作(高久)高木富枝(泉)永井篤太郎(佐藤)武田(駒木)根長壽(玉川) 水野直記(渡邊)浦徳也(岩崎)猪狩賢(植田)楠田慶福(同) 齋藤兼太郎(勿米)馬目武雄(山田)赤津長次郎(錦) 蛭田利水(川部)金子光高(上遠野) 雲藤發(同)小澤保雄(入遠野) 緑川直人(田) 緑川保雄(同)

北好間家庭防空 群知事から表彰

石城郡北好間村の北好間第一區第十二家庭防空隊は、防空訓練並に平素よく自衛防衛に努力されたため、去る十一月二十八日午後二時二十分頃、村内北好間三反田鈴木五市方勝手から發火の際、平素の訓練から速早く逃げつたが、これに對し、今二月二十一日付で、橋本知事から表彰された。

遺憾〇〇にて負傷 〇〇に轉送される

〇〇に轉送相成り以來、経過良好にて、近々再び戦線に立ち得ることを喜び居り候。他事ながら、御放念下され度候。向寒の折、御一統様御多祥の御事と、拜察申上候。益々御壯健に御自愛下され度御祈り申上候。先づは御禮申上候。甚だ遺憾ながら、小生儀〇〇にて負傷いた

元氣旺盛で御奉公 鮫島 弘道

拜啓、時下嚴寒の候、國防婦人會の各位には、この酷寒に、もめげず御活躍の御事と存じます。今回は、また御尊重なる御慰問品を、早々御送り下さる御禮を、早々御申上候。至極元氣旺盛にて、御奉公致して居ります。平素御無沙汰のみ申上げ誠に失禮致して居ります。先づは御

物々交換 積雪地へ五百噸

過ぐる際、會に於て、運送協議が、提唱した際、下雪國の小學校が、石炭の出廻り不足から、兒童の暖に困るものへの物々交換は、入山炭鐵に對して、商工省の認可を與へられ、同鐵では、去十五

花札賭博檢舉
小名濱町の古澤漁夫後藤寅吉(五〇)ほか五名は、去る二十四日夜町内齊藤後三方で花札賭博の最中へ、平署員に踏込まれて全部檢舉される

新旅館 尼子亭
別荘建築中

文魁文堂
電話三三三番

ホシエニ色 シヤープペンシル
一本金五拾錢以上 シヤープペンシルを御指名願ひます。御進物としては立派な化粧箱を用意して御座います。

新しいわき新聞社
本紙は本號を以て終刊といたします

昭拾五年度
常川日記 特種日記
新年繪はがき

なるのである。順調に行けば、翌年の二月初旬から中旬にかけて收穫される見込みで、これが成功すれば、温帯栽培と同様に、市場に出されるわけであつて、雪國の畑作經營に一大革新をもたらすものとして期待されてゐる(完)

山崎合名會社
電話 本業部一〇七番 店部二七番
明治生命醫城代理店 山崎與三郎

門一性病科
診療時間 午前八時より 午後九時まで
醫學博士 江尻伊三郎
平市町 電話六九一番

昭拾五年度
常川日記 特種日記
新年繪はがき
花がるた・ト
百人一首 (慰問)

産業

廢物の粉殻で

豆炭を造る

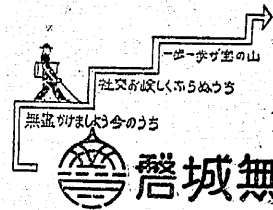
高女の教諭が發案 學校でも木炭代用 各地共に木炭不足の悩みを唱へられてゐるので其れを緩和すべく埼玉縣立忍高等女學校平川教諭が廢品によつて木炭の代用品を製造しやう研究をつゞけてゐたが苦心が惠まれん漸くこれを完成した、その製造方法は、肥料以外には顧みられてゐない廢物の粉殻を或る程度まで蒸し焼きにしたるのちふるひでもつて揉み、ふるひ落ちた粉末をこれまた一般から雜草同様に取扱はれてゐた、山野に自生する彼岸花の球根を割り搾つた液一合に水一升で割り更に粘土を少々加へたなかに入れてよく浪蕩させ壞はれた湯呑み茶碗のやうなもので豆腐の恰好にまるめ上げたる後日光で乾燥させればそれで出来る、斯やうにして製造されたる立派な豆炭は五時間の火をたもち同様に於てはこれを木炭代用に使つてをり此の豆炭の製造法を全校の生徒に教ふて生徒の家庭經濟をはかつてゐるが平川教諭はこの考案について次の如く語つてゐる、豆炭の製造は粉炭を固めるためにメリケン粉の代りに粘着力の強い彼岸花の球根を使った、粉炭を一俵十錢の粉殻に替へて試みにつくつて見た、成績は悪臭を放たず火持ちはよく木炭代用になる豆炭が出来た、特に製造上注意することは小春

肉の御用命は

三二三屋

牛も豚も優良品の自慢

「貯蓄は無盡で」



日和のやうな暖かい日を喜んで製造し乾燥することゝ寒い日は丸め上げた炭が凍つて上手に出来ない(完り)

大小の御宴會にホール御家族の御同伴に御座敷いつも材料を吟味して居ります

マルトモ食堂

平市四丁目(電話一三三番)

内科、小兒科
大森醫院
醫學士 大森勇
平市南町 電二五八番

秋より冬にかけて 婦人洋品 ショールと防寒具
可愛い子供さんのお帽子とお洋服
豊富陳列して御座います
平 4 ツルヤ
電140

平田町(三丁目裏川岸通)
明雪堂眼科醫院
入院應需(自炊の便あり) 電話六六九番

胃腸強生 ミクロゼ

酵母剤の上を行く



ホシチエーンストアー
星製藥株式會社福島縣支部

(平市3ノ30) **ホシ薬舗**
電話429番

製剤する際死滅し易い酵母と異り、ミクロゼの主成分である日本固有のビルツは、生存力が極めて強く、服用後、胃腸内でどんどん増殖し、強力な消化酵素を産生する特徴を有して居ります。—故に、効果は持続的、且つ強力であります。何よりの證據は、食慾が増し、快い便通が得られることです。

星チエーンストア支部



東京・五反田、星製藥株式會社

便利で 日下家政婦會の 經濟な 御利用下さい

身元確かで品行方正ですから 何をお任せしてもご安心です

平市白銀町十番地 (電話七二三番)

日下家政婦會

會員同志の御加入(派出なき閉眼に裁縫や)を御誘ひ致します(細物をお教授致します)

タバコを 不思議の妙薬

禁煙 ニコチロン 一瓶を 含嗽劑

是非御使用を御勧め致します

専賣店 漢方胃腸藥の **山野邊藥局**

御婚禮着付 貸衣裳、貸か

和洋結髪 つらさを御利

パマンントウエーブ 用下さい

何卒御用命の程を

手塚美容院

(徒弟入用) 平市新田町

病室増築、手術室完備

産科 醫學博士

婦人科 **五十嵐雄三**

平市新川町「電話二六九番」